

21世紀成年者縦断調査（国民の生活に関する継続調査）

【一般統計調査】

【実施機関】

厚生労働省政策統括官付参事官付世帯統計室

【目的】

結婚、出産、就業等の実態及び意識の経年変化の状況について、同一調査対象を継続的に観察することにより、少子化対策等厚生労働行政施策の企画立案、実施等のための基礎資料を得ることを目的とする。

【沿革】

平成14年10月末時点で20歳～34歳であった平成14年成年者を対象に、平成14年から開始された。その後、従来の平成14年成年者に加え、平成24年10月末時点で20～29歳であった平成24年成年者に係る調査（第1回）も開始された。なお、平成25年（第2回）調査より、調査方法を郵送調査に変更したことに伴い、新たに配偶者となった調査対象者の捕捉が困難となったこと等から、配偶者票を廃止している。

【公表】

インターネット及び印刷物（概要：調査実施年の翌々年3月、詳細：調査実施年の翌々年12月）

【調査の構成】

- 1ー（平成14年成年者）女性票
- 2ー（平成14年成年者）男性票
- 3ー（平成14年成年者）配偶者票（女性用）
- 4ー（平成14年成年者）配偶者票（男性用）
- 5ー（平成24年成年者）女性票
- 6ー（平成24年成年者）男性票
- 7ー（平成24年成年者）配偶者票（女性用）
- 8ー（平成24年成年者）配偶者票（男性用）

1ー（平成14年成年者）女性票

【調査対象】

（地域）全国 （単位）個人 （属性）平成14年10月末時点で20歳～34歳であった女性

【調査方法】

（選定）無作為抽出 （客体数）7,200/65,000 （配布）郵送 （取集）郵送 （記入）自計 （把握時）毎年11月の第一水曜日 （系統）厚生労働省一報告者

【周期・期日】

（周期）年 （実施期日）毎年10月中旬～11月中旬

【調査事項】

1. 健康の状況、2. 就業の状況、3. 現在の就業意欲、4. 仕事と子育ての両立支援制度の利用状況、5. 配偶者の有無、6. 子供の状況、7. 家計の状況等

2- (平成14年成年者) 男性票

【調査対象】

(地域) 全国 (単位) 個人 (属性) 平成14年10月末時点で20歳～34歳であった男性

【調査方法】

(選定) 無作為抽出 (客体数) 6,100/65,000 (配布) 郵送 (取集) 郵送 (記入) 自計 (把握時) 毎年11月の第一水曜日 (系統) 厚生労働省一報告者

【周期・期日】

(周期) 年 (実施期日) 毎年10月中旬～11月中旬

【調査事項】

1. 健康の状況、2. 就業の状況、3. 現在の就業意欲、4. 仕事と子育ての両立支援制度の利用状況、5. 配偶者の有無、6. 家計の状況等

3- (平成14年成年者) 配偶者票 (女性用)

【調査対象】

(地域) 全国 (単位) 個人 (属性) 男性票の報告者の配偶者 (女性票の報告者である場合を除く。)

【調査方法】

(選定) 無作為抽出 (客体数) 1,700 (配布) 郵送 (取集) 郵送 (記入) 自計 (把握時) 毎年11月の第一水曜日 (系統) 厚生労働省一報告者

【周期・期日】

(周期) 年 (実施期日) 毎年10月中旬～11月中旬

【調査事項】

1. 健康の状況、2. 就業の状況、3. 仕事と子育ての両立支援制度の利用状況、4. 子供の状況、5. 家計の状況 等

4- (平成14年成年者) 配偶者票 (男性用)

【調査対象】

(地域) 全国 (単位) 個人 (属性) 女性票の報告者の配偶者 (男性票の報告者である場合を除く。)

【調査方法】

(選定) 無作為抽出 (客体数) 2,900 (配布) 郵送 (取集) 郵送 (記入) 自計 (把握時) 毎年11月の第一水曜日 (系統) 厚生労働省一報告者

【周期・期日】

(周期) 年 (実施期日) 毎年10月中旬～11月中旬

【調査事項】

1. 健康の状況、2. 就業の状況、3. 仕事と子育ての両立支援制度の利用状況 等

5－（平成 24 年成年者）女性票

【調査対象】

（地域）全国 （単位）個人 （属性）平成 24 年 10 月末時点で 20～29 歳である女性

【調査方法】

（選定）無作為抽出 （客体数）11,000/27,000 （配布）郵送・オンライン（収集）
郵送・オンライン （記入）自計 （把握時）毎年 11 月の第一水曜日 （系統）厚生
労働省一報告者

【周期・期日】

（周期）年 （実施期日）毎年 11 月上旬～同月中旬

【調査事項】

1. 就業の状況、2. 現在の就業意欲、3. 仕事と子育ての両立支援制度の利用状況、4. 配
偶者の有無、5. 子供の状況、6. 家計の状況等

6－（平成 24 年成年者）男性票

【調査対象】

（地域） （単位）個人 （属性）平成 24 年 10 月末時点で 20～29 歳である男性

【調査方法】

（選定）無作為抽出 （客体数）10,000/27,000 （配布）郵送・オンライン（取
集）郵送・オンライン （把握時）毎年 11 月の第一水曜日 （系統）厚生労働省一報
告者

【周期・期日】

（周期）年 （実施期日）毎年 11 月上旬～同月中旬

【調査事項】

1. 就業の状況、2. 現在の就業意欲、3. 仕事と子育ての両立支援制度の利用状況、4. 配
偶者の有無、5. 家計の状況、6. 子供の状況等

7－（平成 24 年成年者）配偶者票（女性用）

【調査対象】

（地域） （単位）個人 （属性）男性票の報告者の配偶者（女性票の報告者である
場合を除く。）

【調査方法】

（選定）無作為抽出 （客体数）500 （配布）調査員 （収集）調査員 （記入）自
計 （把握時）毎年 11 月の第一水曜日 （系統）厚生労働省一都道府県一（保健所設
置市・特別区）一保健所一調査員一報告者

【周期・期日】

(周期) 年 (実施期日) 毎年 10 月中旬～11 月中旬

【調査事項】

1. 健康の状況、2. 就業の状況、3. 仕事と子育ての両立支援制度の利用状況、4. 子供の状況、5. 家計の状況等

8- (平成 24 年成年者) 配偶者票 (男性用)

【調査対象】

(地域) (単位) 個人 (属性) 女性票の報告者の配偶者 (男性票の報告者である場合を除く。)

【調査方法】

(選定) 無作為抽出 (客体数) 2,500 (配布) 調査員 (収集) 調査員 (記入) 自計 (把握時) 毎年 11 月の第一水曜日 (系統) 厚生労働省-都道府県- (保健所設置市・特別区) -保健所-調査員-報告者

【周期・期日】

(周期) 年 (実施期日) 毎年 10 月中旬～11 月中旬

【調査事項】

1. 健康の状況、2. 就業の状況、3. 仕事と子育ての両立支援制度の利用状況等

(平成 28 年 11 月更新、総務省統計局「統計法令に基づく統計調査の承認及び届出の状況」:
平成 28 年 2 月 23 日承認)